

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第2期瑞浪市まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

岐阜県瑞浪市

3 地域再生計画の区域

岐阜県瑞浪市の全域

4 地域再生計画の目標

本市の人口は2000年の42,298人をピークに減少しており、住民基本台帳によると2022年には36,256人まで落ち込んでいる。国立社会保障・人口問題研究所によると、2060年には総人口が20,599人となる見込みである。

年齢3区分別の人口動態をみると、年少人口（0～14歳）は1955年の12,129人をピークに減少し、2022年には4,009人となる一方、老年人口（65歳以上）は1955年の2,210人から2022年には11,536人と増加の一途をたどっており、少子高齢化がさらに進むことが想定されている。また、生産年齢人口（15～64歳）も1994年の28,020人をピークに減少傾向にあり、2022年には20,711人となっている。

自然動態をみると、出生数は2002年の408人をピークに減少し、2022年には221人となっている。その一方で、死亡数は増減を繰り返しながら2022年には550人となっており、出生者数から死亡者数を差し引いた自然増減は▲329人（自然減）となっている。なお、2021年の合計特殊出生率は、県平均の1.40よりも低く、1.26となっている。

社会動態をみると、2000年には転入者（2,044人）が転出者（1,900人）を上回る社会増（144人）であった。しかし、本市の基幹産業である製造業の衰退に伴い、雇用の機会が減少したことで、市外への転出者が増加し、2022年には▲37人の社会減となっている。このように、人口の減少は出生数の減少（自然減）や、

転出者の増加（社会減）等が原因と考えられる。

今後も人口減少や少子高齢化が進むことで、地域における担い手不足やそれに伴う地域産業の衰退、さらには地域コミュニティの衰退等、住民生活への様々な影響が懸念される。

これらの課題に対応するため、市民の結婚・妊娠・出産・子育ての希望の実現を図り、自然増につなげる。また、移住を促進するとともに、安定した雇用の創出や地域を守り、活性化するまちづくり等を通じて、社会減に歯止めをかける。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げ、目標の達成を図る。

- ・基本目標1 人・未来を育むまちづくり
- ・基本目標2 魅力あふれるまちづくり
- ・基本目標3 生涯活躍のまちづくり
- ・基本目標4 活みなぎるまちづくり
- ・基本目標5 持続可能なまちづくり

【数値目標】

5-2の ①に掲げ る事業	K P I	現状値 (計画開始時点)	目標値 (2024年度)	達成に寄与する 地方版総合戦略 の基本目標
ア	子どもを産み育てやすいまちだと思ふ市民の割合	44.3%	45.44%	基本目標1
ア	学校・家庭・地域が連携して子どもの成長と安全を支えているまちだと思ふ市民の割合	56.1%	56.88%	基本目標1
ア	合計特殊出生率	1.26	1.31	基本目標1
イ	瑞浪市に住み続けたいと思ふ市民の割合	74.2%	74.96%	基本目標2

イ	まちの情報をわかりやすく 知ることができると感じる 市民の割合	40.4%	41.32%	基本目標 2
イ	ふるさとみずなみ応援寄附 金額	1.99 億円	2.19億円	基本目標 2
ウ	地域の支え合いや社会保障 が充実していることにより、 安心して暮らせるまちだと 感じる市民の割合	56.3%	57.04%	基本目標 3
ウ	高齢者が地域で元気に暮ら せるまちだと思ふ市民の割 合	52.9%	53.32%	基本目標 3
ウ	健康寿命	男性 80.41 年 女性 85.60 年	男性 80.47年 女性 85.64年	基本目標 3
エ	働きやすいまちだと思ふ市 民の割合	33.8%	34.44%	基本目標 4
エ	市内の産業の活気が高まっ ていると思ふ市民の割合	19.5%	20.00%	基本目標 4
エ	年間観光入込客数	114 万人	117万人	基本目標 4
オ	瑞浪市は住みよいところだ と思ふ市民の割合	55.10%	56.08%	基本目標 5
オ	瑞浪市の現状について不満 と感じていない市民の割合	66.5%	67.2%	基本目標 5
オ	経常収支比率	89.0%	90.0未満	基本目標 5

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第2期瑞浪市まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 人・未来を育むまちづくり事業

イ 魅力あふれるまちづくり事業

ウ 生涯活躍のまちづくり事業

エ 活みなぎるまちづくり事業

オ 持続可能なまちづくり事業

② 事業の内容

ア 人・未来を育むまちづくり事業

子育て支援を充実させるとともに、生き抜く力を育む学校教育の充実を図る事業、誰もが気軽に学び、その成果を地域に活かすことができる機会、スポーツや芸術を楽しむ機会、地域の歴史や伝統文化を理解するとともに親しむ機会を創出する等、“人・未来を育むまちづくり”を推進する事業

【具体的な事業】

- ・給食費無償化事業
- ・トップアスリート交流事業 等

イ 魅力あふれるまちづくり事業

本市の豊かな自然や歴史、文化等を市内外に広く発信し、本市の認知度ならびにイメージの向上とともに、本市への愛着の醸成を図る事業、市民と行政の適切な役割分担のもとでパートナーシップを構築し、協働のまちづくりによる課題解決に取り組み、まちづくりへの積極的な参画を促す等、“魅力あふれるまちづくり”を推進する事業

【具体的な事業】

- ・域学連携事業
- ・瑞浪駅周辺再開発事業 等

ウ 生涯活躍のまちづくり事業

一人ひとりの健やかな心と身体を育みつつ、高齢者福祉と障がい者福祉の充実を図る事業、地域住民や地域の多様な主体がつながり合い、支え合いながら生きがいを持って安心して暮らしていける地域共生社会の実現を目指す、“生涯活躍のまちづくり”を推進する事業

【具体的な事業】

- ・配食サービス事業
- ・検診予約システム導入事業 等

エ 活気みなぎるまちづくり事業

魅力ある地域産業づくりに取り組むとともに、農林業・畜産業・商業・工業等の産業と、豊かな自然や歴史、文化といった資源を活かした観光を連携させ、また、新規や規模拡大に取り組む事業者を積極的に支援する等、地域産業や地域資源を最大限に活用した、“活気みなぎるまちづくり”を推進する事業

【具体的な事業】

- ・創業支援事業計画推進事業
- ・観光協会支援事業 等

オ 持続可能なまちづくり事業

環境問題や省エネルギー・新エネルギーへの取組を強化しつつ、しなやかで強靱な都市基盤と利便性の高い公共交通の構築を進める事業、本市での安全・安心な暮らしが続けられるよう、自助・共助・公助の連携による防災・防犯体制の強化を図るとともに、質の高い行財政運営を進めるため行政改革に取り組む等、“持続可能なまちづくり”を推進する事業

【具体的な事業】

- ・道の駅整備事業
- ・デジタルトランスフォーメーション事業 等

※ なお、詳細は第7次瑞浪市総合計画のとおり。

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

50,000 千円 (2024 年度)

⑤ 事業の評価の方法 (P D C A サイクル)

毎年度 9 月頃に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに本市公式 W E B サイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで

6 計画期間

地域再生計画の認定の日から 2025 年 3 月 31 日まで